

2008 年 3 月

パキラ

Shaving-brush tree

(*Pachira* Aubl.)

パキラ審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、パンヤ科 (*Bombacaceae*) パキラ属 (*Pachira* Aubl.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗(Material Required)

i) 種苗の形態 1 年生接ぎ木苗

ii) 数量 15 個体

接ぎ木苗の台木は、パキラ アクアティカ種 (*P. aquatica* Aubl.) の実生 3 年生株とする。

iii) 提出時期 審査当局が指定する時期

iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。

v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施(Conduct of Tests)

i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
施設鉢栽培。

ii) 最低供試個体数 特性調査時に、10 個体を下回らないこと。

iii) 栽培期間 2 生育周期

iv) 調査方法

調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。

均一性は供試した全ての個体で判定する。

調査時期等 特に指示がない限り、接ぎ木から 5 ヶ月後の時期に行う。

また、葉については十分に展開した葉を、小葉については頂小葉を対象に調査する。

v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (D. U. S.) 審査のための一般基準に基づくものとする。

供試個体数が 10 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質(Grouping of Varieties)

i) 葉の斑の有無 (形質 6、Char.6)

ii) 葉の斑の種類 (形質 7、Char.7)

VI. 特性表で使用する記号の説明

QL：質的形質

QN：量的形質

PQ：疑似の質的形質

G：グループ分けに使用する形質

(+)：特性表の説明を参照

VII. 特性表(Table of characteristics)

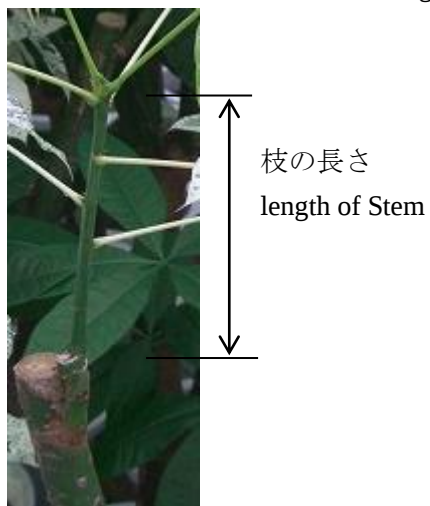
形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN (+)	枝の長さ	Stem: length	接ぎ木箇所から生長点までの枝の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	<i>P. aquatica</i> 普通種	
2		QN	枝の太さ	Stem: thickness	枝の長さの中間部の枝の長径	測定 mm	3 5 7	細 中 太	thin medium thick	<i>P. aquatica</i> 普通種	
3		QN	枝の緑色の濃淡	Stem: intensity of green color	枝の緑色の程度	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	<i>P. aquatica</i> 普通種	
4		QN	節数	Stem: number of nodes	節数 (生葉数+葉痕数)	測定 節	3 5 7	少 中 多	few medium many	<i>P. aquatica</i> 普通種	
5		QN	葉の緑色の濃淡	Leaf: intensity of green color	葉の緑色の程度 (面積にかかわらず最も濃い色を対象とする)	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	<i>P. aquatica</i> 普通種	
6		QL G	葉の斑の有無	Leaf: variegation	葉の斑の有無	観察	1 9	無 有	absent present	<i>P. aquatica</i> 普通種	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7		QL (+) G	葉の斑の種類	Leaf: variegation pattern	葉の斑の種類	観察	1 2 3 4 5	中斑 外斑 散り斑 中斑と散り斑 外斑と散り斑	centered margined dusted centered and dusted margined and dusted		
8		QN	葉の斑の色数	Leaf: number of variegation colors	葉の斑の色数	観察	1 2 3	1 2 3 以上	one two more than 2		
9		PQ	葉の斑の主な色	Leaf: main color of variegation	葉の斑の主な色 (占有面積が最大な斑の色)	観察		RHS カラーチャート番号	RHS colour chart (indicate reference number)		
10		PQ	葉の斑の 2 次色	Leaf: secondary color of variegation	葉の斑の 2 次色 (占有面積が 2 番目に大きな斑の色)	観察		RHS カラーチャート番号	RHS colour chart (indicate reference number)		
11		QN (+)	葉縁の波打ちの強弱	Leaf : degree of undulation of margin	葉縁の波打ちの程度	観察	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong	<i>P. aquatica</i> 普通種	
12		QL	葉面の凸凹の有無	Leaf: blistering	葉面の凹凸の有無	観察	1 9	無 有	absent present	<i>P. aquatica</i> 普通種	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13		QN	小葉の長さ	Terminal leaflet: length	頂小葉の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	<i>P. aquatica</i> 普通種	
14		QN	小葉の幅	Terminal leaflet: width	頂小葉の最大幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	<i>P. aquatica</i> 普通種	
15		PQ	小葉の形	Terminal leaflet: shape	頂小葉の形	観察	1 2 3	卵形 楕円形 倒卵形	ovate elliptic obovate		
16		PQ (+)	小葉先端の形	Terminal leaflet: shape of apex	頂小葉の先端の形	観察	1 2 3 4	鋭尖形 鋭形 鈍形 円形	acuminate acute obtuse rotund		
17		QN	葉柄の長さ	Petiole: length	葉柄の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	<i>P. aquatica</i> 普通種	

VIII. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 枝の長さ Char.1 Stem: length



形質 7 葉の斑の種類 Char.7 Leaf: variegation pattern



1
中斑



2
外斑



3
散り斑

形質 11 葉縁の波打ちの強弱 Char.11 Leaf : degree of undulation of margin



3
弱
weak

形質 16 小葉先端の形 Char.16 Leaflet: shape of apex



1
鋭尖形
acuminate



2
鋭形
acute



3
鈍形
obtuse



4
円形
rotund